

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策
(ミニバスケットボール)

密を避けた具体的な運営方法・競技上注意すべき点

1. 各団に入場時間、出入口の指定をします。入場時「体調管理シート」の提出、検温、手指のアルコール消毒を実施します。マスク着用にて団単位でまとまって入場し、申込書に記載されているスタッフ、選手のみ入場可能です。観戦のための入場は出来ません今大会は、無観客とします。
2. 体育館ごとの収容制限に見合うよう入替え制とします。入退場時間をお守りください。また、体育館ごとに注意事項を設けます。(入退場口の指定、食事、更衣室の使用等)
3. 待機場所は観客席になりますが、一人一人の間隔を充分確保しマスク着用で、観客席からの応援は声出し禁止、拍手のみでお願いします。
4. 団のミーティング等は、館内では実施しないでください。
5. 試合ごとの人数制限(1コート 50名目安、会場、状況に応じて見直す場合があります)
 - (1) ベンチに入れる人数をスタッフ、部員含み各団 20名までとします。
 - (2) TO 5名+大人 1名(フロアキーパーなし) 審判 2名
 - (3) 20名以上のスタッフ、選手は観客席待機(必要に応じて入替え可能です)
6. 試合ごとのインターバルを通常より長く設定します。入場時に各団にて、ベンチのアルコール消毒を実施してください。(TOも含む TO機材は除菌シートを使用) 換気は常時行います。
7. 試合球は 2個用意し消毒してから使用しクォーターごとに交換をします。(アルカリ電解水使用)
8. 審判について
 - (1) ゲーム中はマスクを外してホイッスル使用し、インターバル中はマスクを着用してください。
 - (2) ホイッスルには、ホイッスルカバーを必ず着用してください。

9. アップ、試合時の注意事項

- (1) 試合前、試合後の挨拶は、通常の声で整列は間隔を空けてください。
- (2) 相手チーム、審判との握手は実施しないでください。
- (3) 両チームベンチ、TO への挨拶は実施しないでください。
- (4) 全選手が密集・密接する円陣や、手をつなぐ、声出しなどは控えてください。
- (5) ハイタッチ、抱擁を行わないでください。
- (6) 咳エチケットを守ってください。
- (7) 水筒、ボトル等を共有しないでください。
- (8) ビブス、タオル等の備品を共有しないでください。(重ねて保管しないでください)
- (9) コート上でチームメイト、審判と会話する際にもお互いの距離について配慮してください。
- (10) ベンチではマスクを着用し、会話を控えてください。
- (11) 出場選手のみマスクを外して登録、マスクを保管できる袋等を各自準備してください。
- (12) マスク着用時は熱中症、呼吸に注意してください。

※発熱等体調不良の場合は、参加をご辞退ください。

また、当日会場での発熱が認められた場合(発熱基準体温を 37.5℃とする)は、チーム全体の参加をご辞退いただきます。

※健康管理チェックシート(単位団・個人)の提出がない方は会場に入ることができませんので、必ずご持参ください。

※今後、状況に応じて感染拡大防止対策についても見直すことがあり得ることにご留意ください。